

第 75 回定期総会

## 渡部孝樹 会長挨拶

挨拶に先立ち、この度、「令和 6 年能登半島地震」により、犠牲となられました方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、ご遺族と被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

依然として予断を許さない状況が続いていますが、被災地域の皆様の安全確保、そして一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

本日ここに、全国町村議会議長会第 75 回定期総会を開催いたしましたところ、馬場総務副大臣、古屋衆議院総務委員長、新妻参議院総務委員長並びに吉田全国町村会長におかれましては、公務きわめてご多忙の折にもかかわらず、ご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、都道府県会長の皆様には、遠路、ご出席いただき、誠にありがとうございます。ございます。

本日の総会では、議事に先立ち、表彰式を挙行いたします。表彰を受けられる皆様は、永年の議会活動を通じて地方自治の振興発展に顕著なご功績があった方々です。

また、町村議会表彰、町村議会広報表彰を受けられる議会は、全国の町村議会の模範となる活動が評価された団体であります。

本日の表彰は、皆様方の地道な活動の賜物でございます。改めまして敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

さて、この度の能登半島地震により、石川県をはじめ広範囲で家屋、道路、ライフラインなどに甚大な被害をもたらし、住居を失った方々の多くは、今もなお、厳しい避難生活を余儀なくされております。

被災地では懸命な復旧作業が進められておりますが、被害の甚大性を鑑みれば、復興に長い歳月を要することが避けられない状況であります。

財政基盤の脆弱な町村が腰を据えて復旧作業に取り組むためには、国の強力な支援が必要不可欠であることから、本会では、石川県をはじめ、

新潟県、富山県、福井県の各議長会と調整し、緊急要望を取りまとめ、去る1月25日に政府・与党に対し要請活動を行ったところであります。

本会では、今後も被災地の状況を注視しながら、被災地の復興がかなうまで、現場の声を適宜適切に届けて参る所存であります。

最後に、昨年十月にお亡くなりになられた南雲正前全国会長、前新潟県湯沢町議会議長におかれましては、生前のご功績が高く評価され、内閣総理大臣から「旭日双光章」が贈られましたことを皆様にご報告させていただきます。

結びに、47都道府県町村議会議長会をはじめ、全国926町村のますますのご発展と、ご列席の皆様のご健勝を祈念いたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。

令和6年2月8日

全国町村議会議長会会長 渡部孝樹